

まえがき

2020年3月に緊急事態宣言が発出されて以降、学校は一斉休校、3月の卒業式は中止、4月の入学式は延期、学校によつては中止、新型コロナウイルスの脅威にさらされて、授業も対面禁止でオンライン、学校行事が次々に中止、クラブ活動も一旦停止、インターハイもインカレも中止。一方、テレビを見てみると、ステイホーム、不要不急の外出はしないように。会社も出来るだけテレワークで、公共交通機関は利用しないように、出勤は週1、2回で、後は自宅で仕事。今まで経験したことのない多くの出来事が今尚続いています。日本テニスボール協会でも各地の講習会は中止か延期、全国小学生（3・4）年生テニスボール選手権大会は昨年中止、よつて地区大会も中止が多かったです。全くもつて暗いです。だから本書のタイトルは「耐えて克つ」としました。

さあ！ ここで明るい話題を！ 日本テニスボール協会から！
— 新しい朝が来る —

日本テニスボール協会も昨年3月終わりから、在宅勤務。そして8月25日に一大決心して、事務所を高田馬場から東村山へ移転。9月1日から日本テニスボール協会も「新しい様式」を採用。日本テニスボール協会をスタートした28年前からの大切な資料をクラウドに上げ、オフィス（現・マイクrosoft）365を駆使して、今までとは全く違った事務所運営を余儀なくされました。でも、前を向いています。その中で前進・前進また前進です。

その様な背景で、私は前に向かって、今何をするべきか、様々考えました。15年振りに何か書きたいな、この時期皆さんを明るくするために。でも私の身体はもつかな、75歳大丈夫かな、と疑心暗鬼でしたが、10月から初めは書く枚数が少なくともいいから始めよう。決断しました。今体調はグッドです。前に向かっていきます。何か若返っています。それがこの「理事長からのメッセージ」です。

内容は、その日その日によつて異なりますが「とにかく明るい話題を」という思いです。先ずは、我々の仲間・同志の活躍の現状や思い出、最新の事務局からの明るい通信、私の野球・ソフトボール・テニスボールへの明るい思い、これらをまづ楽しく1年は書いてみよう。本書は、その10月1日から3月31日までの6か月の間に書いたものです。現在も（後編として）書き続けています。日本テニスボール協会のホームページをご覧ください。楽しんで頂ければ幸いです。

さて、今年の1月24日から2月9日までは、28年前に制定したテニスボールのルールについて、教育的解説をいたしました。「日本式テニスボール」がどのような背景で誕生したのか、そのルールの中に日本独自の極めて重要な項目があることを知っ

てもらいたいと思ったからです。これは、先月皆様方へお送りいたしました。本書が親元となるものです。講習会等でご使用ください。

最後にこの機会です。手の内を明かしましょう。「理事長からのメッセージ」はどのような段階を踏んでホームページに掲載されているのか。先ず、私はその日思いつくままこの「理事長からのメッセージ」を書きます。書き終わると、監修と校閲をお願いしている吉永武史先生と事務局で社労士の資格を持つ手賀有紀子さんに送ります。そこでお二人から見事なご校閲、チェックを頂き、それをプロのホームページ作成者Yさんに送り、そしてアップ。これの繰り返し。この二人の先生からは、ホームページの重要性、また一方ではその怖さ等、様々教えて頂いています。私は電子系には超弱いのです。でも二人の協力で前を向いてトライしています。

私はこれを書くまで「ワード」が何かを知りませんでした。今年の3月頃から学び、少しでもできるようになりました。大学教授生活41年で65冊の本を書きましたが、その全ては「手書き」でした。でも、今ではこの「新しい様式」について行くために「ワード」で書き続けています。ついでに、ガラケーで、電話しかできなかつた私ですが、2年ほど前からはショートメールもできるようになりました。それがなんと、先月「簡単スマホ」に変えたら何か随分若返った気分です。

前へ、前へ、更に前へ！「耐えて克服」するのです。その先にはきつと素晴らしい光が見えてきます。だから、新しい朝が来るー。こんな感じはこの「理事長からのメッセージ」を書き続けます。この度、前半の6か月が纏まりました。ご一読頂き、仲間・同志等の活躍をご理解頂き、そこでちょっととした笑顔になっただけだと幸甚です。

2021年8月14日

NPO法人 日本テニスボール協会 理事長 吉村 正
(早稲田大学名誉教授・中国煙台大学客員教授)

監修・校閲者のインタビュー

新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）の世界的流行から、約一年半が経過しました。徹底した感染予防の対策と、最近では、国内においてもワクチンの接種が進んでいることなどにより、コロナの感染者数の減少傾向が見受けられます。しかしそれでも、再びコロナの感染者数が増加に転じる可能性はゼロではないことから、まだまだ油断はできない、そのような日々が続いている状況かと思えます。

この一年半の間、日本テニスボール協会においても、様々な活動を中止せざるを得ない状況が続きました。毎年夏になると、全国から多くの小学生たちが西武ドームに集まり、熱戦を繰り広げた文部科学大臣杯争奪全国小学生（3・4年生）選手権大会。秋の初めには、年齢や障がいの有無に関係なく、たくさんの人たちが所沢のグラウンドに集まり、テニスボールを楽しんだ関東健康福祉オープン大会／ミアヘルサ青木杯。また、株式会社ジャクパのご厚意で、素晴らしい人工芝のグラウンドをお借りし、幼児や低学年の子どもたちが元気に笑顔でプレイした関東幼児＆小学1・2年生どか点テニスボール大会。これらの主要行事はすべて開催することができませんでした。

このような厳しい状況により、多くの人たちが残念な気持ちになり、元気も、笑顔も失いそうになりました。しかし、日本テニスボール協会では、このような状況であっても、いつか必ずコロナが終息することを信じ、今できることは何かを模索し続けてきました。そのうちの1つが、種々の業務のオンライン化でした。昨年8月に、長年、高田馬場にあった日本テニスボール協会の事務所が東村山へと移転されましたが、それと同時に取り組まれたのが、事務局の打合せや役員会などのオンライン化でした（今年度は総会もオンラインでの開催となりました）。コロナ禍であるため、移動制限がかかっていたり、多くの人数が集まる会合は回避したりしなければなりません。しかし、オンラインによる開催を導入したことにより、コロナ禍でありながらも、全国各地でテニスボールの活動に取り組まれている方々とながら、情報交換を行うことが可能になりました。特に、コロナに対応した新しい様式が求められる中、どのような形で取り組むことによって安全・安心なテニスボール活動を行うことができるか、オンラインを通じて伝えられる先進的な取り組みや工夫を知ること、それぞれの地域での活動に生かすことができました。

これらの情報は、東村山にある協会の事務所には電話やメールで集まっていますが、そのような貴重な情報を何とかとして全国各地のテニスボールの関係者に伝えることはできないか、ということが発信されるようになったのが「理事長からのメッセージ」でした。

「理事長からのメッセージ」は、日本テニスボール協会のホームページ上で、2020年10月からスタートしました。吉村正理事長がほぼ毎日、協会の事務所のパソコンに向かって執筆され、その更新回数は数え切れないほどになっています。その内容は多岐にわたり、テニスボールのことはもちろん、野球やソフトボールを含めたベースボール型球技の普及発展に関することや、日本テニスボール協会の歴史、日本式テニスボールのルール解説などさまざまです。なかでも、私がいつも共感させられる内容が、全国各地で活躍されているテニスボール関係者の活動状況についての紹介です。上述しましたように、コロナの感染拡大の影響により、小学生の全国大会も健康福祉の大会も中止、そしてテニスボールセミナーも対面形式で開催することができておりません。そのため、通常であれば、大会やセミナーの会場に集い、それぞれの地域での活動を語り合い、情報交換が行えるのですが、現在、各地域でどのような取り組みがなさ

れているのか?、そのことを知る機会がありません。しかし、この「理事長からのメッセージ」を通して、協会の事務所へ集まってくる情報を全国各地に発信することが可能となっています。コロナ禍によって、人と人のつながりが希薄化しつつある状況を、このような形で改善し、維持されようとする試みは、本当に素晴らしい取り組みであると感じております。

また、「理事長からのメッセージ」を読むと、日本テニスボール協会がどのような経緯で誕生し、そして発展してきたかということを確認するきっかけを与えてくれます。今でこそ、広辞苑に「テニスボール」という用語が掲載され、小学校学習指導要領解説体育編にも「テニスボール」が例示されておりますが、このように日本式テニスボールが認知されるようになるまでの道のりは決して平坦なものではなく、そのプロセスでは多くの方々のご尽力があったからこそであることを再認識することができます。メッセージの中には、日本テニスボール協会の創立記念日について述べられているページがありますが、そこに掲載されている写真をみると、日本式テニスボール協会会長である海部俊樹元内閣総理大臣や、元プロ野球選手で西鉄ライオンズの大投手であった稲尾和久氏ら、偉大な方々が創設時のメンバーであったことも知ることができます。

その他には、すでに「公認テニスボール規則 日本式テニスボール ルール解説指導教本」という形で発刊されておりますが、その原本となる内容もこの「理事長からのメッセージ」に含まれております。ここでは、なぜ日本式テニスボールのルールがそのように規定されたのかを、より深く知る機会を提供してくれます。私自身もテニスボールのルールをしっかりと学習してきたつもりではありましたが、テニスボールではなぜ、野球やソフトボールのように「バッターズボックス」ではなく、「バッターズサークル」が採用されているのか、その理由を知りませんでした。それ以外にも、ルールが規定された背景に知る手がかりとなるようなことがたくさん述べられており、それらを読んでいくうちに、いつの間にか、野球やソフトボールが誕生したアメリカの文化についても触れていることに気づかされます。

今回、上記の「理事長からのメッセージ」を、より多くの人びとに読んでいただきたいという吉村正理事長の強い思いで、「耐えて克つ―新しい朝が来る―」というタイトルで刊行されることとなりました。吉村正理事長とは、幾度となく原稿をやりとりさせていただきながら文章を修正していただいたり、ときには内容を大幅に削除していただいたりしたこともございました。そのような形で最終稿が仕上がりましたので、非常に素晴らしい、読み応えのある一冊になったと実感しております。是非とも、テニスボールの関係者の方々はもちろんのこと、テニスボールのみならず、野球やソフトボールを含めたベースボールに興味関心をお持ちの方々にも、また、今はテニスボールとは無縁という方々にもぜひご一読いただければと思います。テニスボールについての理解を深めるのもよし、あまり知られていない野球やソフトボールのエピソードを知るのもよし、卒業論文の参考資料として使うのもよし。どのような形であれ、きつと多くの方々が、テニスボールに対する興味関心を高められたり、何かの役に立つことがあったり、心を打たれることがあったりするものでしょう。

そして、この本を読み終えたときに、新型コロナウイルスも終息し、それぞれがまた新しいテニスボールのスタートの日を迎えることができることを願っております。

NPO法人 日本テニスボール協会 常任理事 吉永武史
(早稲田大学スポーツ科学学術院准教授・日本スポーツ教育学会副理事長)

「理事長からのメッセージ」目次

・まえがき	1
・監修・校閲者のごとば	3
・2020年10月1日	11
ホームページリニューアルに寄せて	
・2020年10月2日	11
小学校でテニールボール これ必修授業です	
・2020年10月5日	12
広島の本木さん来所 早稲田スポーツ新聞で私の記事です	
・2020年10月10日	12
坂井義則さんをおい出す日 協会常務理事、理事等続々来所	
・2020年10月13日	13
佐藤専務理事来所 来年のテニールボールセミナーの打ち合わせ	
・2020年10月15日	14
手洗いの見本タオルが完成	
・2020年10月17日	14
47都道府県の代表者に「TTA講習会のDVD」を無料配布	
スコット参与とオンライン会議の打ち合わせ	
・2020年10月19日	15
27インチのディスプレイ、スタンドウェブカメラ、マイク購入決定	
・2020年10月22日	15
大学生にとって「ヒドウン（隠れた）カリキュラム」がない今日この頃	
・2020年10月24日	16
記念切手を貼って、会費納入のお願いです	
・2020年10月25日	16
来年1月16日「テニールボールセミナー」に向けての打ち合わせ	
・2020年10月26日	17
その後息子のブッシュ大統領がホワイトハウスにテニールボール場完成	
・2020年10月27日	18
先日、50名の方にDVDをお送りいたしました	
・2020年10月28日	19
昨日は、テニールボール協会事務局で初めてのオンライン会議。 まずまずのスタートです	
和田投手が勝利投手に！その父上がテニールボールや野球の底辺拡大で貢献	

・2020年10月29日	20
世界一になったドジャースと私、ピーター・オマリーさんからの プレゼントのジャケットは事務所にあります	
・2020年10月31日	21
一年ぶりで東伏見の安部球場へ	
・2020年11月2日	22
小宮山監督にテニールボールセミナー講演のお願いをしました	
・2020年11月3日	22
和歌山の東尾先生から「有田みかん」が届きました。	
・2020年11月6日	23
国体ではありがとうございました	
・2020年11月8日	24
25年間連載していた「ソフトボールマガジン」の表紙に大嶋兄弟	
・2020年11月9日	24
川崎のぼる先生イラストの「手洗いタオル」が事務所に届きました。	
・2020年11月10日	24
今日は野球の早慶戦の日 田中総長も神宮へ行かれます	
・2020年11月11日	25
早慶戦ナイスメイクアップ 小宮山監督のインタビューも印象に残りました	
・2020年11月13日	26
読者が急増中 西山さん、横田さん、榎本さんありがとうございます	
・2020年11月14日	26
土方さん！おめでとうございます。	
・2020年11月15日	27
同級生の水口（近鉄バッファロー）さんの話もしました	
・2020年11月17日	28
12インチのボールの注文が来ました。	
・2020年11月19日	29
これは小学校の授業でボールが使用されている証「密のないテニールボール」	
・2020年11月20日	30
久保田先生来所！	
25年のお付き合いです。協会でのご貢献極めて大きいです	
・2020年11月21日	30
私の大学院での講座は「スポーツマネジメント」	
・2020年11月22日	30
大リーグ初の女性GMはシカゴ大学の元ソフトボール選手	
・2020年11月23日	30
浜野理事から「講習会開催します」と電話です。	
・2020年11月24日	30
栃木県上三川で開催「第24回全国スポレク祭」の思い出	
・2020年11月25日	30
「第26回（赤い羽根）テニールボール北の甲子園」順延の連絡	
・2020年11月26日	30
中村理事に確認の電話しました	

・2020年11月21日	早稲田大学所沢グラウンド内で「初級認定講習会」	31
・2020年11月22日	コスタリカで日本式テニスボールが広がるか	32
・2020年11月23日	今日は日本テニスボール協会創立記念日	32
・2020年11月23日	勤労感謝の日に思うこと（パート1）	32
・2020年11月23日	1993年11月22日の日本テニスボール協会創立記念日の思い出（パート2）	33
・2020年11月25日	日本式テニスボールを私の授業で経験したディーン元気さん！	34
・2020年11月26日	ソフトボール上手です	34
・2020年11月26日	ディーン元気さん、ミズノ、淀屋橋、日本シリーズ、都市対抗野球	35
・2020年11月27日	新しいパソコンが新事務所に4台	35
・2020年11月29日	ベースボールマガジン社の池田社長から電話です	36
・2020年12月1日	昨日は令和2年度初めてのオンラインによる「役員会」その報告です	36
・2020年12月1日	日本ソフトボール協会会長三宅豊先生の偉大さ！	37
・2020年12月1日	日本ソフトボール協会副会長長宇津木妙子さんから	37
・2020年12月2日	彼女のイラスト入りの「マスク」が届く！	38
・2020年12月2日	水島新司先生が漫画家を引退 先生には心からの「感謝」です	39
・2020年12月3日	今日は都市対抗野球決勝の日 その日は5年連続「テニスボール教室」	40
・2020年12月4日	開催の日 野端啓夫副会長に改めて感謝です	40
・2020年12月4日	富山の横田評議員から嬉しくなるメールをいただきました。	41
・2020年12月5日	年を重ねても褒められると嬉しいもの	42
・2020年12月5日	私はイチローさんの大ファン そのイチローさんが高校の野球部員を指導	42
・2020年12月5日	羨ましい！（パート1）	42
・2020年12月5日	日本式テニスボール プロ、アマの人的交流の実現、これが可能に（パート2）	42

・2020年12月7日	日体幼稚園の広告を見て、丸山克俊先生を思い出します	43
・2020年12月8日	私は学生時代2年半、客員教授時代1年間、計3年半ハワイで生活しました。	44
・2020年12月10日	今日は戦争と平和を考える日	44
・2020年12月10日	事務局通信に代わり、今日はこの師走の事務局の4日間を紹介します	45
・2020年12月11日	今日は、事務局から報告が2点 愛媛県連盟と	45
・2020年12月12日	「水俣フォーラム」(高田馬場元事務所隣)について	46
・2020年12月12日	昨日、広島市の小学校の女性の先生から次のような電話です	46
・2020年12月13日	洪野日向子さん、源田壮亮さんお二人とも元ソフトボールの選手	47
・2020年12月14日	洪野さんあと二日頑張れ！	47
・2020年12月14日	今日は赤穂浪士討ち入りの日 柔道と野球、阿部一二三対丸山城志郎の	48
・2020年12月15日	歴史的な勝負 大館さんと森さんは野球も柔道も凄かった	48
・2020年12月15日	昨日、推敲しているときに、文章の真ん中20行飛んで消えました。	49
・2020年12月15日	私パソコン嫌いです。阿部さん丸山さん失礼しました	49
・2020年12月16日	「NHKの鶴瓶の家族に乾杯」は富山県特集でした	50
・2020年12月16日	富山県大好きです。輝いています！	50
・2020年12月17日	広野幼稚園で「テニスボール指導」の小西美加さん	50
・2020年12月17日	京都スポーツの殿堂入りおめでとうございます！	51
・2020年12月19日	「36.0℃」私の計った体温です。よかったと体温計に一礼です。	51
・2020年12月19日	皆さんコロナに負けるな！	52
・2020年12月20日	黒人リーグの選手が大リーグに！サチャル・ベイジ、ジョシュ・ギブソン、	52
・2020年12月20日	そして「ネーションズ・リーグ」や「日系野球」マティーさん、	52
・2020年12月20日	佐山さんまたお話ししたいです	53
・2020年12月20日	小学校35人学級、	53
・2020年12月20日	テニスボールの授業をどのように展開するか考えてみましょう	53

- ・2020年12月21日……………54
ワールドシリーズ最優秀投手中島幸紀对新庄剛志（日本ハムファイターズ）との3球真剣勝負（西武ドームにて）楽しかったです
- ・2020年12月22日……………55
愛知県ティール大会無事終了しました
- ・2020年12月23日……………56
コロナ「第3波」で気が減入ります。
- ・2020年12月24日……………57
「第3の波」(THE THIRD WAVE) でマット・リフキン氏を思い出します
高齢者講習終了。ホッとしています。
コロナと交通事故には十分注意しています
- ・2020年12月25日……………58
30アンペアから60アンペアへ
発送作業 年末調整らのアドバイスを受ける等々
- ・2020年12月26日……………59
田口弘氏は日本ティール協会大功労者の一人です
- ・2020年12月27日……………60
有原さんテキサス・レンジャースへ入団 私のテキサスでの思い出
「ツーパーウンド・ステーク」と「エビ8匹」同時に食べる
- ・2020年12月28日……………61
本日が仕事納めです。事務所の職員の皆様に感謝
- ・2020年12月30日……………62
親友のデージー岩元さんから「クリスマスカード」
その親友コイケマサオ先生と奥様は私の大恩人です
- ・2020年12月31日……………63
1年を振り返って
- ・2021年元旦……………65
謹賀新年
- ・2021年1月2日……………66
京都御所の中で「太鼓ベース」、「たいべん」を遊ぶ。
これが今日の「メジャーリーグゲーム」
- ・2021年1月3日……………67
「どか点ゲーム」スタートの秘話 久保寺千広先生の功績が一番！
- ・2021年1月4日……………68
今年は明るく、笑顔でいきましょう

- ・2021年1月5日……………70
「キャッチボールクラシック」と「一列キャッチボール」
そこから「ティール」を考え、丸山克俊先生を思い出します
- ・2021年1月6日……………71
「京都成章高校ラグビー部」の活躍と「福西康雄先生」
- ・2021年1月8日……………72
「一球ベースボール」、「一球ソフトボール」の提案も「ポツ」
- ・2021年1月9日……………74
「緊急事態宣言」と「高校ラグビー決勝・高校サッカー準決勝」
- ・2021年1月10日……………75
「近代ベースボールの父・カートライト」が愛した
ハワイのカートライト球場はソフトボール場です
- ・2021年1月11日（パート1）……………77
成人の日に松浪健四郎先生のスピーチから思い出すこと
- ・2021年1月11日（パート2）……………78
天理大学は強かった！ 昔は同志社大学も
- ・2021年1月12日……………79
ティールを語る時は心は「快晴」でありたいですね
- ・2021年1月13日……………80
第28回日本ティールセミナーに向けて
- ・2021年1月14日……………81
丸山先生、「体育」、「スポーツ」これでよろしいでしょうか？
- ・2021年1月15日……………82
「スポーツ庁・厚生労働省後援」の重さ、責任重大です
- ・2021年1月17日……………83
「セミナーの成功は皆様のお陰です」 冊子は2月末までに作り、
3月には会員の皆様にお届けします
- ・2021年1月18日……………84
「マンデーモーニング・クォーターバック（月曜日の朝は皆スポーツ評論家）
卓球石川、大相撲大栄翔、27歳の活躍
- ・2021年1月19日……………85
学生の文字起こし、立派です
- ・2021年1月20日……………86
「川勝平太静岡県知事」「サラメシ解説中井貴一さん」京都の出身
沢村栄治との共通点があります
- ・2021年1月21日……………87
加藤久先生、このティール協会へのご貢献忘れません

・2021年1月22日	今日は、寄せられた質問の答えを書きます	88
・2021年1月23日	1:2:3 今日から一歩一歩よくなる。そういう日です	90
・2021年1月24日	ハンク・アロンが天国に、 ジミー・カーター大統領ソフトボール選手がメッセージを送りました	91
・2021年1月24日 (パート2)	今回からは、ティーボールのルール解説をします。(1-2-1a) バッティング ティーは、ホームプレートの後方50cm以上1m以内に置く。について	91
・2021年1月25日	ルール解説(1-2-1b) バッターズサークルは、ホームプレートの角を 中心にして半径3mのサークルを描く(バッターズサークルの三つの魅力)	92
・2021年1月26日	ルール解説その3(1-2-1e) ファールラインから競技場境界線までの距離は、 8m以上とすることが望ましい	93
・2021年1月26日	日本式ティーボールはメートル制	93
・2021年1月27日	ルール解説1、2、3 (追加)	94
・2021年1月27日	ルール解説その4(1-2-1d)	94
・2021年1月27日	ルール解説5 ルール(2-1-2) 用具(2-1-1 バットについて)	95
・2021年1月27日	日本式ティーボールのバットとボールの短い歴史 「ソフトボールのバットを飛ばすバットに、ボールを飛ばすボールに することに協力、その反省から誕生しました」	95
・2021年1月28日	「アメリカティーボールの豆知識」アメリカのルール 選手、バット、ボール日本には不向きと判断	97
・2021年1月28日	ボール カポック芯からウレタンへ	98
・2021年1月28日	ルール解説6 (2-1-2 ボールについて)	99
・2021年1月29日	ルール解説7 (2-1-3 バッティングティーについて)	100

・2021年1月29日	ルール解説7 続き 起き上り小法師(だるま型)から今のバッティングティーへ	100
・2021年1月29日	「幼児にティーボールを」の研究と実践の短い歴史	101
・2021年1月30日	幼児・小学低学年用ティーボールバット、ボール、コーンの 「公認用具規程」について	102
・2021年1月30日	幼児のためのティーボールの今後	102
・2021年1月30日	幼児用バット、ボール、ティー(コーン)の変遷	103
・2021年1月31日	ルール解説8 (3-1 チーム編成とプレイヤー)	105
・2021年1月31日	ルール解説9 (3-3 プレーヤーの交代)	106
・2021年2月1日	ルール解説10 (4-1 攻撃と守備)	107
・2021年2月1日	ルール解説11 (4-2 正式試合)	107
・2021年2月1日	ルール解説12 (4-3 コールドゲーム、4-4 没収試合)	108
・2021年2月2日	ルール解説13 (4-5 試合進行と停止)	108
・2021年2月2日	4-5-b 球審は、打者の打撃が完了し守備者のプレーが一段落したと 判断したならば、常に「タイム」を宣告し、ボールデッド(試合停止球)とする	109
・2021年2月2日	ルール解説13 (続き)	109
・2021年2月3日	ルール解説14 (5-1 本塁手の義務)	109
・2021年2月3日	a 本塁手は、打者が打撃を完了するまでは、バッターサークルの外に いなければならない。	109
・2021年2月3日	ルール解説15 (6-2 打者の義務)	110
・2021年2月3日	6-2-b 打者は、球審の「プレイ(ボール)」の宣告が行われてから 10秒以内に打撃をしなければならない	110